

様式第4号（第7条関係）

パブリックコメント募集案件概要書

【案件名：つくば市SDGs未来都市計画2021～2023】

つくば市政策イノベーション部持続可能都市戦略室

○ 計画等を必要とする背景・提案に至るまでの経緯

SDGsの達成に取り組んでいる都市を選定する制度である「SDGs未来都市」。つくば市は、2018年に内閣府より選定され、「つくば市SDGs未来都市計画」を策定、2020年までの3年間の計画期間が終了するため、現計画を踏まえ2021年度からの計画として2023年までの3年間の次期計画を策定します。

目的は日本全体が持続的な経済社会の推進を図るために、その優れた取り組みを世界中に発信していくことです。

○ 他の自治体の類似する計画等の事例

北海道下川町SDGs未来都市計画 横浜市SDGs未来都市計画

○ 未来構想における根拠又は位置付け

SDGsの考え方を反映した「つくば市未来構想」・「第2期戦略プラン」に基づき、4つの目指すまちの姿をもとに、SDGs達成に向けた重点事業を整理し、持続可能なまちづくりの実現を目指します。

○ 関係法令、条例等

特になし

○ 計画等の実施により予測される影響及び効果(算出できるものはコストを含む。)

本計画を策定することにより、持続可能都市ビジョン及び持続可能都市宣言に掲げる都市像の実現につながるとともに、「SDGs未来都市」として、SDGsの達成及び持続可能なまちづくりの実現に向けた取組を全国に発信することが期待できます。